## 第4表 県費補助金による消防施設の整備状況の推移

(単位:千円)

	he de	- h		- 5		- 5						- 5		- ·	- 5			- 5		, , ,	<u>左:千円)</u>
		平 成												平 成							
補助メニュー		*	4 年 度	5 年 度	5 年 度 7	年 度8		9 年 度	10 年 度	11 年度	[2 年 度]				16 年 度	17 年 度	[8 年 度]	9 年 度 2	20 年 度	21 年 度	22 年 度
消防ポンプ自動車		17	22	9	21	14	20	16	19	18	21	16	23								
	補助金	46,660	59, 398	22, 078	63, 944	41, 706	65, 631	55, 973	65, 535	66, 413	81, 277	59, 636	3	74, 306	68, 133						
はしご付消防		3	4	2	3	3		1	1	3	3	3	2		1						
ポンプ自動車		77, 584	110, 180	42, 834	80, 910	74, 010		24, 374	27, 191	99, 295	74, 997	92, 179	34, 923		14, 708						
化学消防ポンプ	数量	5	3	5	3	2	2	4	4	3	1		1	2							
自 動 車	補助金	30, 458	16, 470	27,008	23, 788	10,538	16, 132	24, 448	28,680	38, 789	7,624		7,624	17, 588							
小型動力ポンプ	数量		3	1	3	8	10														
	補助金		876	292	876	2, 784	2,976														
	数量	2	8	3	7	5	26	38	28	19	19	15	17								
	補助金	1,628	6,770	2,700	6,966	6, 164	32,608	48, 724	38, 336	24, 008	25, 222	19,902	19, 195								
小型動力ポンプ	数量		3	1	3		2	7	2	15	16	5	1		1	17	7年度以降	孫止 📗			
	補助金		1,602	534	1,602		1,068	5, 894	1, 684		13, 586	4, 267	674		3, 687						
	数量	21	15	13	10	13	9	8	10	8	8	5	1								
	補助金	21, 105	15, 075		10,050	13, 065	9,045	8,040	10, 050	8, 040	8, 040	5, 025	753	_	-						
消防専用電話装置		73	61	63	52	62	63	35	10,000	0,010	0,010	0,020	,,,,	2, 100	1,000						
加拉拉加克	補助金	11, 866	9, 760	10, 168	8, 450	10, 074	10, 208	5, 885								lacktriangle					
消防団総合	数量	2	3,100	7	6	8	10,200	3	9	2	5	6	3	10	18	44	68	87	45	101	77
	補助金	7, 473	16, 537	9, 477	13, 466	21, 395	8, 955	7, 432	4, 590	2, 446	17, 591	17, 232	8,601			70, 656	74, 273	71, 412	52, 739		
	数量	7,413	10, 557	9, 411	13, 400	21, 393	2	1,434	4, 590	2, 440	17, 591	11, 232	0,001	42, 114	30, 992	10,000	14, 213	11,414	32, 139	00,070	10, 204
	補助金	ŭ	4 979	10 104	10 104	10 104	-	10 100	10 004	10.004	04 070	10 004	10 610	0.010		<b>A</b>					
		21, 890	4, 378	13, 134	13, 134	13, 134	10, 700	12, 136	18, 204	18, 204	24, 272	18, 204	10, 619	9, 018							
救助資機材		10 401	000	0.017	10.710	0 449	_	1 000	01 000	10.000	05 111	05 000	10 500	14 101							
	補助金	10, 461	660	9, 217	12, 718	9, 443	10, 201	1, 983	21, 606	10, 082	25, 111	25, 038	13, 563	14, 131							
消 防 艇	数 量補助金			1																	
N. A. H. A. H11.				3,000																	
救急指令施設																					
	補助金																				
高 発 泡 車	数量															$\blacksquare$					
	補助金																				
高機能消防指令センター		8	14	3	2		3	3	3	1		3	1	1			1				
(消防緊急通信指令施設)		28, 344	59, 355	33, 074	32, 775		63, 220	64, 050	99, 942	14, 161		95, 325	41, 175	3, 206			22, 025				
ヘリコプター		1							1						(1)	<b>A</b>					
	補助金	113, 094							115, 290						( 189,000)						
ヘリコプター									1						ハリコブター	- ↓					
テレビ電送システム									73, 500						に含む	▼					
救急高度化推進整備事業		3	8	6	8	7	12	5	10	10	9	11	12				10	7	4	7	1
(高規格救急車)	補助金	43,058	25, 991	27, 331	71, 242	61, 352	54, 099	45, 521	81, 324	82, 927	74, 144	94, 640	83, 102	48, 061	48, 317		29, 973	20, 767	12, 400	20, 818	2, 898
救急高度化推進整備事業															16	15	10	7	4	7	1
(資機材*平成15までは車両に含む)	1114-74														16, 473	28, 562	8, 122	6, 097	3, 114	4, 274	603
緊急消防援助隊						60	10	4		4	5	5	8	7	2		3	5	20	6	7
	補助金					50, 869	68, 260	54, 643		34, 244	45, 257	73, 532	85, 739	26, 288	209,000		8, 741	14, 509	81, 268	14, 928	13, 628
そ の 他	数量					554	194	8	14	1	1	3	3	<b>※</b> 1				1	1		
	補助金					44, 538	14, 429	3, 114	955	336	336	3,663	79, 093	3, 687				3, 379	13, 603		
補助金額合計		144	147	120	124	742	359	135	101	90	96	78	76	65	72	59	92	107	74	121	86
	補助金	413,621	327, 052	213, 912	339, 921	359, 072	367, 532	362, 217	586, 887	411,632	397, 457	508, 643	385, 064	241, 162	398, 315	99, 218	143, 134	116, 164	163, 124	126, 090	95, 333
		•																			

## 備考

- (1) 県費補助金の補助率は、原則として基準額の1/3以内である。 (平成18年度から1/6以内)
- (2)「その他」は、小型動力ポンプ付水槽車、ファイバースコープ、特殊救助資機材、消防団用救助資機材、泡原液搬送車である。
- (3)「緊急消防援助隊関係」は緊急消防援助隊用災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材、救助工作車Ⅲ型、 救助用資機材、高度救助用資機材、災害対応特殊高発泡車、救助消防へリコプター、特殊災害対応自動車 等である。 (4)各年度の数量、金額には、翌年度への繰越分を含む。

## (主な補助メニュー別補助金交付決定団体)

補助メニュー   は しご付 消 防 市川市  ボンプ 自 動 車 (A8maを (M20  安房報  (38maを  化 学 前 車 車  四 (II)  佐原市  (I) 長生郡  (II)   日本  (II)   日本  (III)   日本  (III)   日本	市級(38m線 (38m線 柏市) (38m線 柏市) (38m線 南市(II) (30m線 市(II) (II) (II) (II) (II) (II) (II) (II)	及) (38m級) (38m級) 四街道市(居15m) (居15m) (民15m) (L15m)	6 年 度 千葉市 (38m級) 船橋市 (38m級) 船橋市級) 木更維市 (38m級) 佐八酒 (30m級) 千葉市(III) 市原市(V) 山山武郡市 (II)	浦安市 (38m級) 長生郡市 (30m級) (30m級) 千葉市(Ⅲ) 菅			10 年 度 我孫子市 (30m級)	平 成 11 年 度 柏市 (38m級) 流山市 (38m級) 銚子市 (30m級)	平 成 12 年 度 市川市 (30m級) 船橋市 (30m級) 印西地区 (30m級)	平 成 13 年 度 沼南町 (24m級) 佐原市外 (30m級)	平 成 14 年 度 習志野市 (30m級) 浦安市 (屈15m級)	15 年 度	16 年 度 市原市 (30m級)	17 年 度	平 成18年度	19 年 度	20 年 度	21 年 度	22 年 度
ボンブ自動車(38mi 木更20 (屈房標 (38mi 化 学 前 防 下流山市 四街) (II) 佐原オ (1) 長年種	(38m線 (38m線 柏市/m) (38m線 南(38m線) 中西 市(II) (II) (II) (II) (II) (II) (II) (II)	(38m級)     (38m級)     四街道市     (屈15m)      お市     (屈15m)      お市     (田 15m)      お市     (田 15m)      お市     (田 15m)      お市     (田 15m)      はか     谷市     (田 1 II)     湖安市     (田   田   田   田   田   田   田   田   田	(38m報) 船橋市 (38m報) 木更維市 (38m報) 佐八酒 (30m報) 千葉市(III) 千葉市(III) 市原市(V) 山武郡市 (II)	(38m級) 長生郡市 (30m級) 佐八酒 (30m級) 千葉市(III) 置 野田市(I) 加	[30m級]    習志野市(II)    戊田市(IV)	(30m級) 市川市(I)	(30m級)	(38m級) 流山市 (38m級) 銚子市 (30m級)	(30m級) 船橋市 (30m級) 印西地区	(24m級) 佐原市外	(30m級) 浦安市			1					
自 動 車 流山市 四街道 (II) 佐原市 (I) 長生郡	市(Ⅱ) (Ⅱ) 遊市 佐原市 (Ⅲ) 市外 木更酒 (Ⅲ)	鎌ヶ谷市 (Ⅱ) 浦安市 津市 (Ⅱ) 沼南町(Ⅰ)	千葉市(Ⅲ) 市原市(V) 山武郡市 (Ⅱ)	野田市(I) 成	戊田市(IV)		佐八酒(Ⅱ)	** - 1: (-)											,
			佐八浩(II)			習志野市 (Ⅱ) 佐八酒(Ⅱ)	佐八酒(Ⅱ) 佐原市外 (Ⅰ) 八日市場市外 (Ⅱ)	銚子市(Ⅱ) 富里町(Ⅱ)	佐原市外(I)		安房郡市(I)	成田(大Ⅱ) 四街道(Ⅱ)		17	7年度以降廃」	E			
八千代 袖ヶ浦	市(Π) 旭市タ 市(Π) 代市(Π) 浦市(Π) 町(Π)	外(Ⅱ) 流山市(Ⅱ) 佐八酒(Ⅱ) 印西地区 (Ⅱ)	柏市(Ⅱ) 小見川町外 (Ⅱ) 印西地区 (Ⅱ)	習志野市 ( (Ⅱ) 割	Π)	八日市場市外 (Ⅱ) 夷隅郡市 (Ⅱ)	木更津市 (Ⅱ) 長生郡市 (Ⅱ) 安房郡市 (Ⅱ)	市原市(Ⅱ) 船橋市(Ⅱ) 松戸市(Ⅱ)	市原市(Ⅱ)	市川市(Ⅱ) 栄町(Ⅱ) 安房郡市(Ⅱ)	成田市(Ⅱ) 夷隅郡市(Ⅱ)	市原(Ⅱ) 佐原市外(Ⅱ) 富津(Ⅱ)							
消 防 艇		松戸市									(千葉市・広域								
救 急 指 令 施 設		(1t級)									応援対応型)								
高 発 泡 車														+					
高機能消防 指令センター(I.9 市原 (消防緊急通信(II.1 指令施設) (I.1 (I.1 (I.1	気) (Ⅲ. 市 市原市 指) (Ⅱ.自 川町外 君津市	発) (II. 発) 力 (II. 発) 八千代市 自、電) (II. 指、統 地・気) ち (II. 統) 安房郡市 (II. 統)	八千代市 (II) 安房郡市 (II.統)	· ( : : : : : :	音津市 (I.指)	鎌ヶ谷市 (Ⅱ.指、統 地気) 山武郡市 (Ⅲ.指、地 自、武郡市 (Ⅱ.指、地 自、北市場市外 (Ⅰ.指、地 自、気)	千無 市策、市策、市策、市策、市策、市策、市策、市策、市省、市省、市省、市省、大学、市省、市省、大学、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、市省、	栄町 (I.指、統 自、電、地 気)		成田市情、発 (II. 自、地) (II. 自、地) (II. 自、地) (II. 自、地) (II. 自、地) 地気、地) 地気、地市外 (I. 1. 支)	(Ⅱ.指、統、 地、自、発、電 気、地)	柏市(発) 野田市 (II.指、揮、統 電、気、災、順 音、出、源、発)			富里市 (I.電子 (基子 (基子) (基子) (基子) (基子) (基子) (基子) (基子)				
ヘリコプター千葉市	市						千葉市						(千葉市:緊急消 防援助隊用)	<b>A</b>					
へ リ コ プ タ ー テレビ電送システム							千葉市						的援助隊用) (千葉市:緊急消 防援助隊用)	+					
教 急 高 度 化干葉市推 進 整 備 事 業 市川市船橋市	市 (教、電	<ul><li>(1) 八千代市</li><li>(1) 我孫子市</li></ul>	船橋市 佐八酒 浦安市 佐八酒	水更沸市 山武都市 習 市原市 印西地区 長 流山市 佐八酒 八 君津市	長生郡市		成田市 四街道市 富津市 袖ヶ浦市	市川市 船橋市 鎌ヶ谷市 浦安市 関宿町 栄町	市川市 松戸市 沼南町 成田市 富里町 木更津市 印西地区 佐八酒	小見川外 山武郡市	八千代市 船橋市 松戸市 柏市 鎌ヶ谷市 浦安市 成田市 佐八酒		市原市、八千代市 君津市、浦安市 旭市外、長生郡市、 木更津市、我孫子市	君津市、旭市外 E模組合、山武郡市	船橋市、成田市 柏市、市原市 投孫子市、君津市 富津市、山武郡市 佐八酒、夷隅郡市	市原市、浦安市	野田市、柏市  君津市、匝横組合		船橋市
緊急消防援助除 係 (1)高機能消防指				Ŧ	·續市 (教工Ⅲ· 教急) F葉市 (教工Ⅲ)	市原市(教工Ⅲ)		千葉市(教工Ⅲ・教急) 千葉市(高度探查) 習志野市(教工Ⅲ) 松戸市(教念)	市川市(教急)	佐八酒(救急) 印西地区(化Ⅱ)	ED 11 11	市原市(救急) 市川市(救急) 船橋市(救急) 成田市(救急)	千葉市 (特災、ヘリ)		流山市(水I-B) 英興郡市(CD-II)	柏市(付水I) 流山市(付水II) 銚子市(教急)	松戸市(化II·水I-B) 浦安市(は38m) 四街道市(根は20m) 流山市(牧工II) 佐八酒(牧工III) 習志野市(牧急) 我孫子市(牧急) 山武郡市(牧急) 香取広城(牧急)	CD-I) 柏市 (水I-B) 流山市 (CD-I 、水I-B)	柏市 (教急) 浦安市 (教急) 山武郡市 (CD-I) 香取広城 (化II)

救:救急医療情報収集装置 気:気象情報収集装置 災:災害状況等自動案内装置

音:音声合成装置 順:順次指令装置 出:出動車両運用管理装置 監:システム監視装置 源:電源設備 発:発信地表示装置

備考 (1) 高機能消防指令センター機器名の略 指:指令装置 揮:指揮台 表:表示盤 統:無線統制台 電:指令電送装置 (2) 緊急消防援助隊関係の略称 救急:災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材 高発:災害対応特殊高発泡車、救工Ⅲ:救助工作車Ⅲ型、救工Ⅱ:救助工作車Ⅲ型 救助用資機材及び高度救助用資機材 高度探査:高度探査装置、特災:特殊災害対応自動車、付水 I:小型動力付水槽車 I型

ヘリ: ヘリコプター、ヘリコプター高度化資機材及びヘリコプターテレビ電送システム

水I-B: 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車I-B型 CD-II: 災害対応特殊消防ポンプ自動車CD-II型 化II: 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車II型 は38m: 災害対応特殊はしご付き消防ポンプ自動車38m級、屈は20m: 災害対応特殊屈折はしご付き消防ポンプ自動車20m級